

PRESS RELEASE

広い会場で楽しく、快適にパワーアップ！

鉄道甲子園

supported by **ダイワハウス**

ファミリーで楽しめる一大イベント

『鉄道甲子園 2016 ～ちびっこあつまれ！でんしゃであそぼう！！～』を開催



株式会社阪神コンテンツリンク(本社:大阪市 社長:百北幸司 阪神電気鉄道株式会社 100% 出資)は、幼児から小学校低学年までのお子さまを持つファミリーを対象に、鉄道イベント『鉄道甲子園 2016』を、ゴールデンウィークの4月29日(金・祝)から5月5日(木・祝)〈5月2日(月)は休館〉までの6日間、マイドームおおさか(大阪府大阪市中央区)で開催します。

『鉄道甲子園』は、「子どものための都市型鉄道テーマパーク」をコンセプトに、様々な鉄道に関わる“モノ”が集まるイベントで、毎回約3万人の方々にご来場いただいています。今年で5回目となる『鉄道甲子園 2016』では、会場を「マイドームおおさか」へ移したうえで、スペースをこれまでの3倍に拡張し、新たに、関東からは京王電鉄、東京メトロが加わります。大人気の阪神電車の教習用運転シミュレーターはもちろん、お子さまが乗って楽しめるミニ電車のラインナップ(近鉄の観光特急しまかぜや京阪3000系、阪神1000系)をそろえるほか、各地の鉄道会社の様々な鉄道部品を展示します。更に、飲食コーナーでは、駅弁や電車にちなんだ食品を販売するなど、鉄道ファンに一層喜んでもらえる充実した内容とします。また、休憩スペースを多く取ることにより、会場の快適さを向上します。

開催初日の4月29日(金)には、9時から、鉄道各社のマスコットたちが集まってオープニングセレモニーを行います。本イベントが将来の鉄道ファンづくり、ひいては鉄道文化の発展に貢献すべく尽力いたしますので、開催意義をご理解いただき、御社媒体でお取り扱いいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【今回の見どころ・ポイント】

‘終日ゆったり遊び、過ごせるイベントスポット’

- ★ミニ電車乗りくらべ：近鉄特急しまかぜ、京阪 3000 系、阪神 1000 系の 3 台が登場
- ★復活『電車で GO!』：初代・2 代目高速編・3 代目通勤編の 3 機種が勢ぞろい
- ★大阪市交通局シミュレーター：シミュレーターコーナーに新登場
- ★お子さまへの来場プレゼント（詳細は後日、公式 HP にて発表します）



ミニ電車・近鉄特急しまかぜ



ミニ電車・京阪 3000 系



電車で GO!

【『鉄道甲子園 2016』 イベント概要】

- 1 名称：『鉄道甲子園 2016』
- 2 開催期間：2016 年 4 月 29 日（金・祝）～5 月 5 日（木・祝）[6 日間]
9:00～17:00 ※5 月 2 日（月）は休み
- 3 会場：マイドームおおさか（大阪市中央区本町橋 2-5）1 階～3 階 展示ホール
- 4 チケット：3 月 1 日（火）前売券発売開始予定
入場料 大人 1,200 円（1,000 円）／3 歳～小学生 800 円（600 円）
※（ ）内は前売り料金
※ チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、JTB ほかで発売
【親子ペアチケット 1,400 円（前売のみ）】
※ 大人 1 名と 3 歳～小学生 1 名が入場できるお得なチケット
※ チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、JTB で発売
- 5 内容：〈展示〉〈エンターテインメント〉〈体験〉の 3 つのフロアで構成します。

〈1F：展示ゾーン〉

各鉄道会社の模型や運転ハンドル、方向幕操作体験器、パンタグラフ操作体験器など、普段触ることができない実物の鉄道関連機器で遊べます。

〈2F：エンターテインメントゾーン〉

ミニステージや飲食コーナー、グッズ販売コーナーのフロアです。プラレールコーナーには様々な車種が走る大きなジオラマや、触って遊べるキッズコーナーがあります。

鉄道会社のグッズや会場限定グッズ、鉄道をモチーフにしたお菓子などお土産もたくさん用意しました。

© TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

〈3F：体験ゾーン〉

大人気の運転シミュレーターコーナーや子どもたちが大好きな、乗って遊べる 3 種類のミニ電車、ふわふわ、縁日コーナー、抽選会など、お楽しみが盛りだくさんです。

ファンには堪らない、誕生から 20 周年の名ゲーム「電車で GO!」で遊んでいただけます。

※出展内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

『鉄道甲子園 2016』の詳細は、今後下記 HP に順次掲載していきます。

（鉄道甲子園 URL） <http://www.tetsudokoshien.com>

- 6 主 催 : 株式会社阪神コンテンツリンク
- 7 協 力 : <関西の鉄道>
大阪市交通局、近畿日本鉄道株式会社、京阪電気鉄道株式会社、
神戸市交通局、神戸電鉄株式会社、山陽電気鉄道株式会社、
南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、能勢電鉄株式会社、
阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社、北神急行電鉄株式会社、
<関東の鉄道>
※京王電鉄株式会社、千葉都市モノレール株式会社、※東京地下鉄株式会
社
<鉄道以外>
オムロンソーシアルソリューションズ株式会社、株式会社タイトー、株式
会社タカラトミー、株式会社トミーテック
(注) ※は、今年から新たに参加した会社
- 8 特別協賛 : 大和ハウス工業株式会社
- 9 協 賛 : アサヒ飲料株式会社、ハードロック工業株式会社、
富士フイルムイメージングシステムズ株式会社 (順不同)

<会社概要>

株式会社阪神コンテンツリンク *HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION*

本社所在地 大阪市福島区海老江1丁目1番31号 阪神野田センタービル10F

設立年月日 1989年9月1日 (2002年4月1日に社名変更)

資本金 230,000千円 (阪神電気鉄道株式会社 100%出資)

代表者 代表取締役社長 百北 幸司

事業内容 (1) コンテンツ事業

- ・ 商品企画制作事業
- ・ 阪神タイガース試合中継番組制作
- ・ 阪神タイガース公式携帯サイト運営
- ・ 映像制作、CD制作、音楽出版事業
- ・ 販促企画立案・運営
- ・ 広告代理店業務

(2) 音楽ビジネス事業

- ・ Billboard 事業
- ・ 音楽イベントの企画・制作
- ・ ソウルバードミュージックスクール経営

(3) 広告メディア事業

- ・ 阪神電車の広告媒体販売 (交通広告・球場広告)

(4) サイン制作事業